

- ② 雨水貯留管の整備始まる
- ③ 引き続きコロナ対策を
- ④ ⑤ 特集 SDGs まちのコイン「アユモ」
- ⑥ ⑧ コラム/お知らせ

未来を彩る

Sustainable = 持続可能な
Development = 開発
Goals = 目標

あゆみ橋の下でペンライトを使って撮影

市の取り組みの詳細は [厚木市 SDGs](#) [検索](#)

2030年までに達成を目指す17の目標

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



企画政策課 ☎225-12450

一人一人の力は小さくても、集まれば社会を動かす大きな力になります。担い手は、私たち全員です。一緒に課題と向き合い、明るい未来をつくりませんか。

《4・5面に関連記事》

市ではSDGsの達成に向けたまちづくりを進めるとともに、目標を身近に感じてもらうため、市内店舗の利用や地域活動でSDGsの取り組みを体験できるアプリを新たに導入。世界の課題を、暮らしの中で考えるきっかけをつくりま

皆さんは、SDGsという言葉を知っていますか。耳にしたことはあっても、企業や自治体の取り組みだと思っている方も多いのではないのでしょうか。SDGsは、貧困や格差、食料・エネルギー不足、温暖化といった、地球全体が抱える課題を解決するために国際連合が決めた目標です。2030年までに、17の目標の実現を目指しています（左欄参照）。電気を小まめに消す、地元で買



市立小・中学校では、年齢や性別などに関係なく、平等に教育を受けられる機会を提供



本厚木駅南口の再開発（4月供用開始予定）で駅周辺の利便性を高めるなど、いつまでも住みよいまちに



自然環境に配慮した都市整備や観光促進に取り組み、緑豊かな環境を守る

Zoom Up

本厚木駅周辺の浸水被害を軽減 雨水貯留管の整備始まる

雨水貯留管は、市街地が局地的な集中豪雨に見舞われたときに、被害を軽減するための施設です。厚木中央公園を起点に3月から掘削工事を始め、2023年3月の完成を目指します。あさひ公園の地下に整備した雨水貯留施設と併せ、さらに中心市街地の風水害への対応力を高めていきます。

中心市街地での浸水被害対策は、13年4月の局地的集中豪雨をきっかけに始まりました。当時、市内では1時間当たり65mmの降雨量を観測。本厚木駅周辺で、深さ50cm程度の浸水が発生しました。市では、速やかに被害軽減に向けた計画を策定。19年8月には、あさひ公園の地下に小学校のプール約40杯分の雨水をためられる施設を整備しました。さらに効果を高めるため、3月から雨水貯留管の整備工事を本格的

に始めます。

地下に延長約1キロの貯留管を埋設

貯留管は、道路の地下約8mの位置に設置します。工法は、地下にトンネルを掘りながら貯留管を設置していくシールド工法を採用。市では、工事に先駆けて、専用の掘削機（シールドマシン）を製作し、昨年12月に厚木中央公園西側の掘削開始地点に搬入しまし

た（左写真参照）。

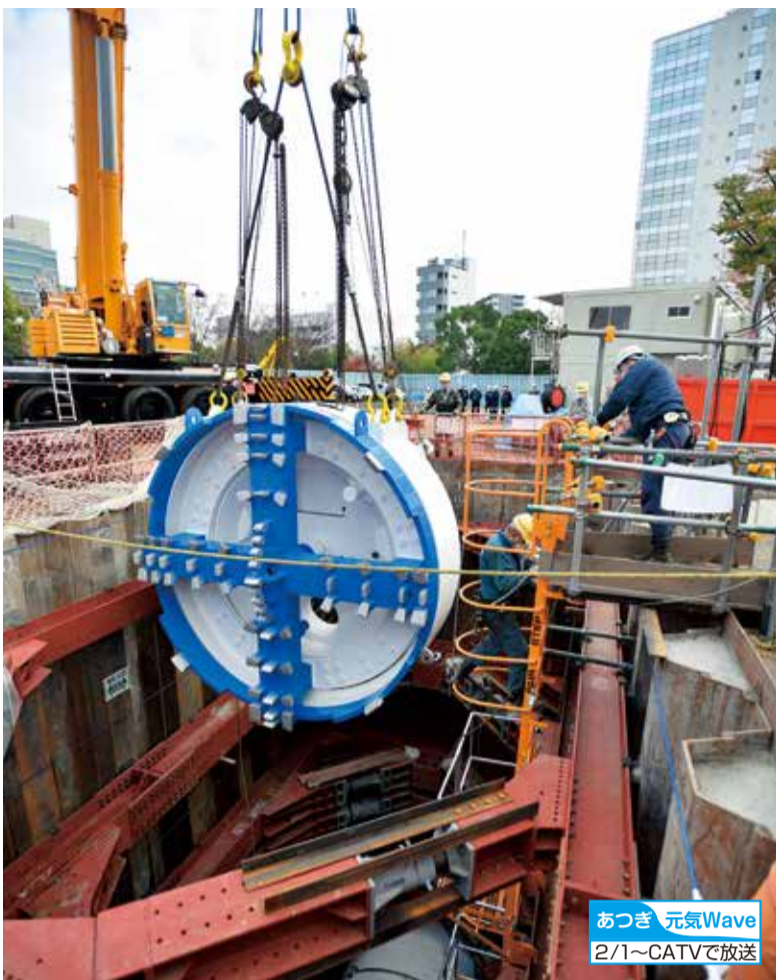
作業は3月下旬に開始し、安全性を確保しながら、1日に約8mずつ掘り進めていきます（左図参照）。完成は、約2年後。完成すると、小学校のプール約14杯分の雨水をためられるようになり、あさひ公園地下の施設と併せ、本厚木駅周辺での浸水被害を軽減します。厚木北地区自治会連絡協議会の理事長（73・元町）は「近年は、急な大雨による被害が全国各地で出ている。長期的に見ても、地域の安全性が高まるのは助かる」と期待を込めます。

自宅でも浸水への備えを

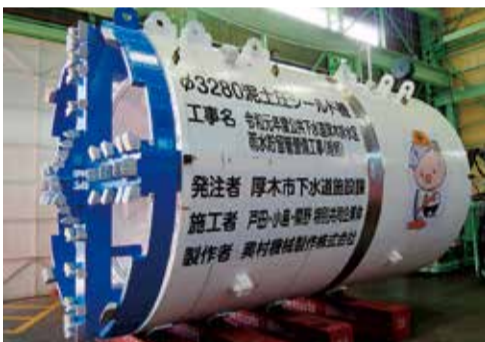
浸水被害は、自宅でも対策できます。住宅に降った雨水を集め、地中にしみ

込ませる浸透ますの設置や、道路の雨水ます周辺の清掃なども効果的です（下欄参照）。局地的集中豪雨は、いつ私たちの暮らしを脅かすかわかりません。市の浸水被害対策と自宅での備えで、風水害に強いまちをつくりましょう。

下水道施設課 ☎ 225-2370



約70cmのシールドマシンを4分割して地下に搬入



マシンの外径は約3mで全長約5m



すぐに実践 家庭でできる浸水被害対策

風水害の被害を減らすには、日頃の備えが欠かせません。自宅のできる対策を紹介します。

- 1 内水ハザードマップで被害を想定
- 2 雨水ます・浸透ます周辺を清掃
- 3 土のう・水のう・止水板を用意

元気まち 市長 小林 幸良

新しい年の幕開けから間もなく、二度目の緊急事態宣言が発令されました。市内での感染者数の増加や逼迫する医療状況を踏まえ、市では公衆施設の休館やイベントの中止などを決定しました。中でも、成人式「私たちのつどい」のオンライン開催への変更は、心が痛む決断でした。しかし、今最も大切なのは、この状況を乗り切ることです。新成人の皆さんには「新しい時代の主役は皆さん

です。明るい希望の光となってくると信じています」というメッセージを贈りました。

先の見えない状況が続いていますが、私たちは歩みを止めるわけにはいきません。私は、今年の市政運営のテーマに「希望」を掲げました。皆さんと関わる中でひしひしと感じる明るい未来への期待、そして、平穏な日常を一日でも早く取り戻したいという強い思いから選んだ言葉です。

4月からは、今後12年間のまちづくりの方向性を定めた「第10次総合計画」がスタートします。新しい計画に定める将来都市像は「自分らしさ輝く 希望と幸せあふれる 元気なまち あつぎ」です。どんな状況でも「希望」を胸に、将来都市像の実現に向けて、皆さんと共に取り組んでまいります。

年頭の記者会見で市政運営のテーマを発表

引き続き新型コロナウイルス感染症対策を

あつぎ 元気Wave
2/1~CATVで放送

緊急事態宣言 発令中

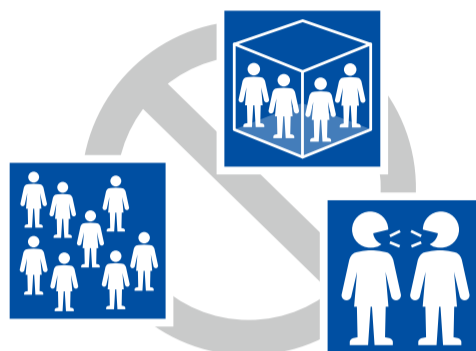
生活に必要な場合を除き、外出の自粛が求められています。一人一人が正しい知識を身に付け、うつらない・うつさない行動を心掛けましょう。
☎健康長寿推進課 ☎225-2174

※情報は1月18日時点



■もう一度確認！基本の対策

◇密閉・密集・密接を避ける



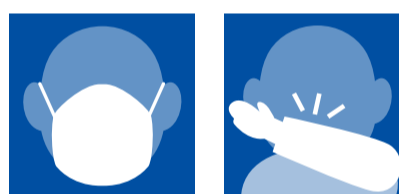
「3密」を避ける行動を心掛けましょう。特に、飲食を伴う懇親会、大人数・長時間の飲食、マスクなしでの会話は危険が高まります。

◇手洗い・消毒



せっけんでの手洗い、アルコール消毒を小まめにし、清潔でない手で顔に触れないようにしましょう。外から帰った時やマスクを触った後、鼻をかんだ後は要注意です。

◇^{せき}咳エチケット



マスクは隙間がないように着けましょう。マスクがない時にせきやくしゃみが出る場合は、ティッシュペーパーやハンカチ、洋服の袖などで口と鼻を覆いましょう。

■感染の疑いがある場合は

①かかりつけ医に相談

②かかりつけ医がない、または受診できない場合

新型コロナウイルス感染症に関する県の相談窓口

発熱等診療予約センター

発熱などの症状があり、かかりつけ医で受診できない方(毎日9~21時)

☎(0570)048914

新型コロナウイルス感染症専用ダイヤル

感染の不安のある方、健康・医療のことなど(24時間対応)

☎(0570)056774

■家族がかかった・疑いがある場合は

本人は外出を避けましょう。同居している方も健康観察をし、不要不急の外出は避けましょう。

※1 部屋が分けられない場合は、カーテンなどで仕切り2m以上の距離を保つ

※2 トイレや洗面所などでタオルを共有しない

※3 使用後のマスクや鼻をかんだティッシュなどはすぐに密閉。ごみ袋に触った後は手洗い

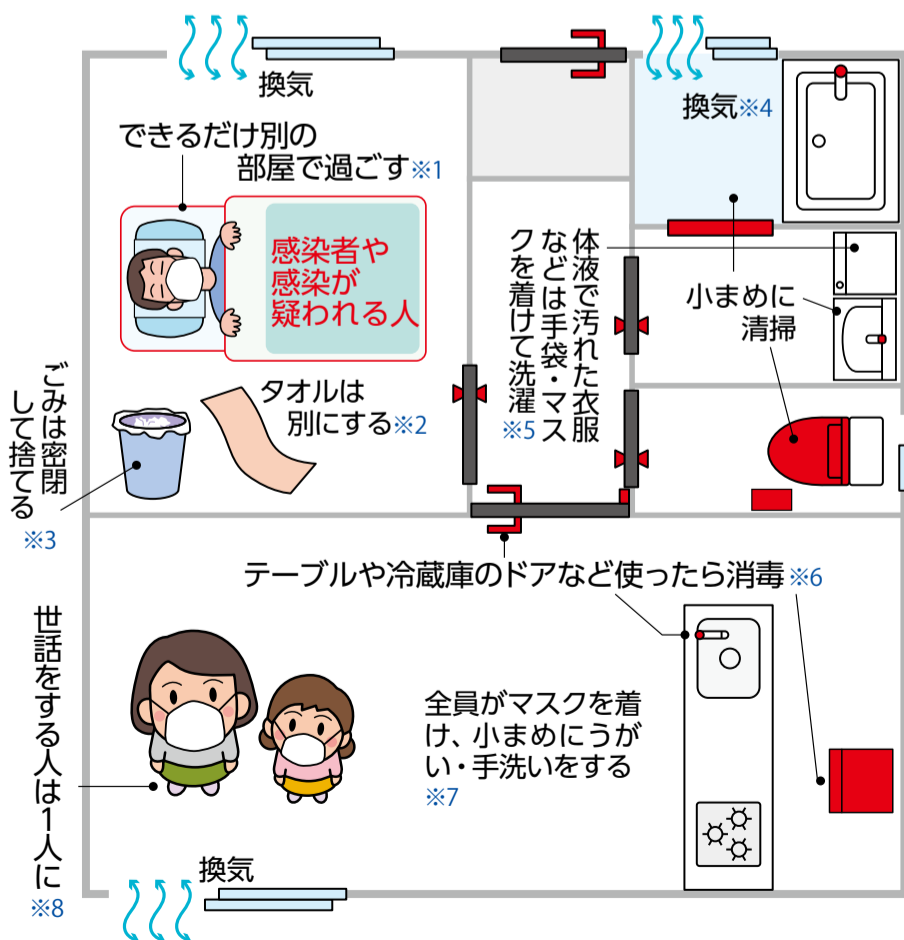
※4 感染者がいない部屋も換気

※5 家庭用洗剤で洗濯し、完全に乾かす

※6 ドアノブや電気のスイッチなど共用部分を小まめに消毒

※7 マスクは表面に触らないようひもをつまんで外す。触った後は手洗い

※8 持病のある人や妊婦などは避ける



※厚生労働省ホームページ「新型コロナウイルスに関するQ&A(一般の方向け)」を基に作成

支援に関するお知らせ

コロナに負けない! あつぎ中小企業応援交付金Ⅱ

新型コロナウイルス感染症第3波の影響で売上げが減った企業などを支援します。

■交付金(最大25万円)

《売上げ減少への支援》12月または1月の売上げが前年同月に比べ15%以上減った=10万円《時短営業への支援》通常20時を越えて営業している事業所のうち、1月12日~2月7日で10日間以上、営業時間を20時まで短縮した①飲食店、カラオケ店以外の事業所=15万円②飲食店、カラオケ店=5万円
☎市HPにある申込書を、郵送で〒243-0017栄町1-16-15厚木商工会議所へ。

■テレワーク導入への支援(補助金)

《対象》市内の事業所で、1月の緊急事態宣言を受け新たにテレワークを導入し、県の補助金を交付された中小企業《金額》最大15万円(県の補助対象経費の4分の1)

☎市HPなどにある申込書を、郵送で〒243-8511産業振興課へ。

期限など詳しくは

厚木 中小企業応援交付金 [検索](#)

☎産業振興課 ☎225-2832



つかう 120アユモで限定メニューがお得価格になります
限定メニューが120アユモで120円引きになり、ちょっとお得に買い物できます。



地域にお気に入りの場所ができる
アユモを使うと自然と会話生まれ、店員さんとの距離が縮まります。お気に入りの場所ができるかもしれません。

知らなかったお店に行けたり、ユーザーさんとのつながりができたりと、前よりもまちに詳しくなった気がします！

1月25日にアプリの厚木版を始める予定でしたが、緊急事態宣言を受け、開始時期を変更します。詳細が決まり次第、市HPでお知らせします。



つながり生まれる厚木のコイン アユモ

SDGsの取り組みを身近に感じてもらうため、スマートフォン向けアプリ「まちのコイン」の厚木版が始まります。厚木のコインの名前は「アユモ」。使うと地域の人とのつながりが増え、ちょっとお得にまちづくりに貢献できるアユモを、市民リポーターが体験しました。
企画政策課 ☎225-2450



スポット募集中 無料

アユモが使える「スポット」になりませんか。スポットになると、アユモの使い道やもらい方を自由に作れます。

【対象】市内の店舗、企業、団体
市HPから申し込み。詳細は市HPに掲載

スポット一覧は市HPへ

紙面で紹介したスポットはごく一部。その他のスポットは市HPに掲載しています

厚木市 まちのコイン 検索

※掲載したスポットの情報は1月14日時点



アユモを使う
専用の二次元バーコードを読み取ると、アユモを使えます。



つかう 300アユモでガラスを膨らませる体験ができます
アユモは普段できない特別な体験に使えます。

アユモの使い道

あつぎのえいがかんkiki
500アユモで平日に使える500円割引券がもらえます

昭和レトロ炭焼き酒場 純平
100アユモで店内飲食の際にお勧めの串料理を1本プレゼント

まちのコインにながうれしい？

1年前にスタートした小田原市でコインを使っている皆さんに、魅力を聞きました。

「いい感じのお店を見つけられる
ユーザー 佐々木勲さん(36)

移住してすぐに登録し、お店探しに使っています。スポットには人とのつながりを大事にする店が多いので、居心地の良いお店に出会えるのが魅力。行きつけになった店の店長と共通の趣味を見つけ、休日に遊びに行くこともあります。

お客さんと互いに得る関係を築ける
スポット パン屋店主 山口陽子さん(44)

スポットになったことで、店を気軽にのぞいてもらえるようになりました。期限の迫ったパンをコインで提供していますが、廃棄の手間が減りフードロスも削減。お客さんが喜んでくれて口コミも広がるので、お互いにメリットがあります。

ゲーム感覚でコインをためられる
ユーザー 土屋久美子さん(58)

スマホは苦手でしたが、友達に誘われて始め、すっかり夢中になりました。コインをためるとレベルが上がっていくのが楽しいです。海岸でゴミ拾いイベントに参加してコインをもらうなど、ボランティアが身近になりました。

使うスポットを探す

アユモは、特別な体験などに使える「チケット」に換えられます。アプリの「つかう」を押し、気になるチケットを探しましょう。

STEP アユモを使おう

STEP アユモのもらい方

手づくり肉まん Shan-Shan-Bao
お店のInstagramアカウントをフォローして50アユモ

デザインオフィス ティラミス
主催イベント「青空おやつ」にボランティアとして参加すると500アユモ



つながりが生まれる
みんなでまちをきれいにすると、他の参加者と自然と会話が生まれます。

もらう ごみを拾って100アユモ
駅前のごみ拾いのイベントに参加。地域の人と協力してまちをきれいにして、100アユモもらえます。

市まちなか活性化プロジェクト

チェックインコイン
お店に行くだけで50アユモもらえます。



クィーンズクレープ

アユモって何？



スマートフォンのアプリ「まちのコイン」にある厚木の通貨です。市内の店舗やイベントで使えます。

SDGsの17の目標の色を表したロゴマーク

環境に良いことをしたり、地域やお店のひとと仲良くなった
もらう りするともらえます。

もらったコインは、店舗での特別な体験や少しお得な体験に使えます。
つかう

「アユモ」には、厚木の名産の鮎と、誰一人取り残さないというSDGsの理念の実現を目指して共に「歩もう」の意味を込めています。

「まちのコイン」は、県と市が共同で実施する事業です。県内での導入は、小田原市に続き2市目。アユモの使い道やもらい方は、SDGsの目標を達成するために必要な行動とつながっているため、使うだけでSDGsの取り組みを体験できます。

STEP アユモをもらおう



もらえるスポットを探す
アプリを開き「もらう」を押して「スポット」(アユモがもらえるお店やイベント)の一覧をチェック。



もらう エコバッグ持参で50アユモ
エコバッグを持って行きテークアウトすると50アユモもらえます。

アユモのもらい方
二次元バーコードを読み込むと、アユモがもらえます。

STEP アプリを手に入れよう

私が体験します
市民リポーター 小坂橋美穂さん(22)

厚木に住んで3年。まだまだ知らない所ばかりなので、楽しみです！

1 アプリ「まちのコイン」をダウンロード
スマートフォンのアプリダウンロードページで「まちのコイン」を検索。二次元バーコードからもアクセスできます。



2 ユーザー登録し、「厚木市」を選択
使う地域を設定する画面で厚木市を選びます。使い始めるまちのコイン ときに500アユモもらえます。

ある申込書を、郵送、ファクス、Eメールで3月1日(必着)までに〒243-8511文化財保護課 ☎225-2509・☎223-0086・✉8650@city.atsugi.kanagawa.jpへ。面接あり。

**緑のまつりステージ
出演団体&出店者募集**

■「花と緑のステージ」出演団体
《日時》5月8・9日、10時30分～16時(1団体15分以内)《内容》ダンス、楽器演奏など《対象》3人以上の団体。抽選。

■出店者
《日時》5月8・9日、10～16時《内容》緑化や環境に関する展示、即売、体験など《対象》市内や近隣市にある企業や学校など。書類選考あり。

いずれも厚木中央公園。☎公園緑地課や公民館、市HPにある申込書を直接または郵送、ファクス、Eメールで2月26日(必着)までに〒243-8511公園緑地課 ☎225-2412・☎225-3027・✉4800@city.atsugi.kanagawa.jpへ。



人権施策推進協議会委員を募集

人権施策を推進するために意見などをする委員を募集します。

《対象》①市内在住勤在学で18歳以上②平日昼間の会議(年3回程度)に出席できる③他の審議会などの委員でない④市の職員・議員でない⑤の全てを満たす方3人《任期》6月～(2年間)《報酬》1日7800円(交通費含む)。☎市民協働推進課や市HPにある申込書を、直接または郵送、Eメールで3月19日(必着)までに〒243-8511市民協働推進課 ☎225-2215・✉2800@

city.atsugi.kanagawa.jpへ。

スポーツ推進審議会の委員を募集

教育委員会の諮問に応じ、スポーツの推進について調査・審議する委員を募集します。

《対象》①市内在住勤在学で応募日現在18歳以上②平日昼間の会議(年3回程度)に出席できる③他の審議会などの委員でない④市の職員・議員でない⑤の全てを満たす方3人《任期》6月～(2年間)《報酬》日額7800円(交通費含む)。☎スポーツ推進課や市HPなどにある申込書を、直接または郵送、ファクス、Eメールで3月10日(必着)までに〒243-8511スポーツ推進課 ☎225-2531・☎223-0044・✉8850@city.atsugi.kanagawa.jpへ。面接あり。

年金手帳の再交付について

年金手帳を紛失した場合、年金の加入状況で手続き先が異なります。☎国民年金第1号被保険者＝国保年金課(1週間程度での発行を希望の場合は、厚木年金事務所 ☎223-7171)、厚生年金加入者(第2号被保険者)と配偶者に扶養されている国民年金第3号被保険者＝勤務先へ。☎国保年金課 ☎225-2121。

友好都市紹介展示

2月19日～3月17日。本厚木駅東口地下道。友好都市の魅力を紹介する展示。中央図書館では関連書籍のコーナーも設置。☎企画政策課 ☎225-2050。

2月は省エネルギー月間

冬は暖房の使用が増える時期です。工夫しながら省エネに努めましょう。☎環境政策課 ☎225-2749。

本厚木駅連絡所を臨時休業

2月17・18日は駅ビル休館日のため、連絡所業務と観光案内所業務を休業します。☎市民課 ☎225-2110。

締め切りは2月19日

**あゆコロちゃん
ゲンキ
GENKIポイント**

検診や個人の健康増進、食育推進の取り組みなどでポイントを集めると、市内で使える商品券などが抽選で当たります。

☎健康長寿推進課 ☎225-2174

- 対象 市内在住勤在学の方
- 配布場所 市役所や公民館など(市HPからダウンロード可)
- 付与期間 2020年6月1日～21年2月15日

☎ポイントカードを2月19日までに市役所や公民館などにある応募箱に投函または郵送(消印有効)で〒243-8511健康長寿推進課へ。



詳しくはこちら



コロナに負けない! 電子商品券などの使用期間を延長

緊急事態宣言の発令に伴い、電子商品券、観光クーポン券・観光券の使用期間を延長します。



●飲食店応援電子商品券

11月に発売した、市内の飲食店で使えるプレミアム付き商品券。《使用期限》3月31日まで
厚木市 電子商品券 検索
☎コールセンター ☎0570-064-207

●観光クーポン券・観光券

8月に配布・販売した、市内の飲食店や宿泊施設などで使える券。《使用期限》2月28日まで
厚木市観光協会 検索
☎市観光協会 ☎240-1220

フードバンクの活動に協力を

食品ロスを減らすため家庭で余った食品を募集、必要な家庭に無償で提供します。

《日時》2月17日、10～15時《場所》あつぎ市民交流プラザ《対象》賞味期限まで2カ月以上あり、常温保存できる未開封の物。☎当日直接会場へ。☎Heart34 ☎220-5088(10～16時)。

**全国瞬時警報システム(J-ALERT)
全国一斉情報伝達試験**

J-ALERTの確認のため、防災行政無線で試験放送を実施します。

《日時》2月17日 11時～
気象状況などにより中止の場合あり。

☎危機管理課 ☎225-2190

**みんなの声で
つくるまち**

《パブリックコメント》

- (仮称)及川グラウンド・ゴルフ場整備に関する基本方針
- ☎スポーツ推進課 ☎225-2530。
- ◆国土強靱化地域計画
- ☎危機管理課 ☎225-2190。

いずれも《閲覧期間》2月1日～3月3日《閲覧場所》各課窓口、市政情報コーナー、公民館、本厚木・愛甲石田駅連絡所、保健福祉センター、あつぎ市民交流プラザ、中央図書館、市HP(■は玉川・厚木野球場、東町・猿ヶ島・南毛利スポーツセンター、荻野運動公園にもあり)《応募方法》閲覧場所にある用紙で確認。

ホット インターネットモニターからの意見を紹介



インターネットモニター募集中
厚木市 インターネットモニター 検索
☎広報課 ☎225-2043

1月1日号「広報あつぎ」を読んで

- ◆新年にふさわしい希望が持てる明るい写真や話題で良かった/30代男性
- ◆夢に向かって熱心に取り組む姿に感動した/60代男性
- ◆世界で活躍している方が地元を大切にしているのうれしい/50代女性
- ◆笑顔や感謝の1年にしていきたいと思った/20代女性
- ◆未来を担う新成人が希望をもって頑張っていることを知れてよかった/50代男性

**ごみ出しの
ルールに協力を**

感染症の影響で環境センターに持ち込めるごみのルールを一部変更しています。

《環境センターに持ち込める物》 粗大ごみとせん定枝

- ・粗大ごみの持ち込みは電話やインターネットでの予約が必要です。
- ・燃えるごみ、燃えないごみ、資源は持ち込めません

料金変更

4月1日から、環境センターに持ち込む粗大ごみと特定粗大ごみの処理手数料が変わります。

	現在	変更後
粗大ごみ	300円	500円
特定粗大ごみ	600円	1000円

☎環境事業課 ☎225-2790

タウンガイド

2月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

3月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

☑=申し込み ☎=問い合わせ ☎=電話番号
 ㊟=ファクス番号 ✉=Eメール HP=ホームページ
 ㊦=講座予約システム(㊦印の番号で、ウェブ上から詳しい情報を確認できます。「㊦」印と記されたものは、申し込み可)
 市役所への郵便物は「〒243-8511〇〇課」で届きます。

あつぎのしゃしん。



「はたちのつどい」

#1月11日撮影
 #成人式
 #オンライン開催
 #niceatsugi
 広報課公式インスタグラムで公開中



新型コロナウイルスの影響で掲載の催しが中止となる場合や、利用に制限のある施設があります。市HPで随時お知らせします。

斎場施設見学会

2月19日、10時30分～12時。市斎場。施設見学と葬儀の説明。定員30人。無料。☎2月1～18日に市斎場☎281-8595へ。先着順。



Let'sコグニサイズ

3月16日、10時～11時30分。荻野運動公園。運動を取り入れた認知症予防プログラム。市内在住の65歳以上25人(要介護認定を受けている方は要相談)。無料。☎直接、電話またはハガキに教室・コース名、〒住所、氏名、生年月日、電話番号を書き、2月26日(必着)までに〒243-8511介護福祉課☎225-2388へ。抽選。☎2007023

特効！糖尿病予防のマル秘テク講座

3月12日、14時～15時30分。厚木南公民館。保健師と栄養士から高血糖予防を学ぶ。血管年齢・骨健康度測定も同時開催。市内在住の40～64歳15人。無料。☎2月1日から健康づくり課☎225-2201へ。先着順。

神奈川工科大学厚木市子ども科学館の催し

- 昼寝タリウム
 木曜、12時15分～12時45分(3月4日は休み)。満天の星の下、ゆったりと過ごす。☎1913007
- プラネタリウム特別番組「太陽・私たちの母なる星」
 2月20日、13時30分～14時10分。日本語字幕とナレーション付きの番組。☎2013004
- プラネタリウム特別番組「銀河クルージング」
 2月28日、13時30分～14時10分。双眼鏡を使い銀河や星団を見る。☎2013030

◆アロマブラネタリウム・冬「大人のための癒しの時間」

2月27日、18～19時。アロマと音楽などを楽しむ。☎2013031
 いずれも定員25人(◆は中学生を除く15歳以上)。200円(中学生以下50円)。☎当日9時から観覧券を販売。会場、問い合わせは子ども科学館☎221-4152。

睡眠力アップ基礎講座・眠れるココロとカラダの作り方

3月3日、14時～15時30分。相川公民館。睡眠と健康の関係や眠りの改善方法の講義、香り袋作り。ゲートキーパー養成講座も同時開催。市内在住の40～64歳15人。無料。☎2月1日から健康づくり課☎225-2201へ。先着順。

あつぎ観光ボランティアガイド養成講座

3月4～6日、13時30分～16時30分。保健福祉センター他。市内の歴史探訪やハイキング、市や市観光協会の行事の支援をするガイドの養成講座。市内在住で観光ボランティア活動に興味のある20歳以上15人。☎2月28日までに東丹沢七沢観光案内所☎248-1102へ。先着順。

あそぼう！まなぼう！まめの木タイム

2月15日、11～12時。中依知児童館。発達に関する講座や親子触れ合い遊びなど。乳幼児と保護者10組。無料。☎当日直接会場へ。☎療育相談センター☎225-2252。

子育てアドバイザー(子育て支援ボランティア)講習会

3月4・10日(全2回)、9～17時。あつぎ市民交流プラザ(別日に保育所実習あり)。市内在住で地域の子育て支援にボランティアとして関わりたい方20人。無料。託児あり(1歳以上5人。2月18日までに要予約。先着順)。全課程修了者に認定証を交付。☎2月25日までに子育て支援センター☎225-2922へ。先

着順。☎2012050

ファミリー・サポート・センター提供会員を募集

地域で子育ての手伝いをする提供会員を募集します。

《対象》市内在住で子どもの一時的な預かりや送迎などができる方(講習会の受講あり)《講習会》3月4・10日(全2回)、9～17時。あつぎ市民交流プラザ。無料。託児あり(1歳以上5人。2月18日までに要予約。先着順)。☎子育て支援センターにある申込書を2月25日までに直接、ファミリー・サポート・センター☎225-2933へ。☎2012049



市ホームページのバナー広告の掲載事業者を募集

市HPのトップページ下部に広告を掲載する事業者を募集します。

《対象》事業者または広告代理業者《金額》掲載期間で異なる。☎情報政策課や市HPにある申込書を、直接または郵送で〒243-8511情報政策課☎225-2459へ。随時受け付け。

文化財保護審議会委員を募集

市指定文化財の指定や解除、文化財の保存・活用と、調査・審議する委員を募集します。

《対象》①市内在住在勤在学で応募日現在18歳以上②平日昼間の会議(年3回程度)に出席できる③他の審議会などの委員でない④市の職員・議員でない⑤書跡・典籍関係の専門的知識がある一の方を満たす方1人《任期》6月～(2年間)《報酬》1日7800円(交通費含む)。☎文化財保護課や市HPに

入場無料

ひな人形がお出迎え 古民家岸邸の雛まつり

3月3日のひな祭りに合わせて、歴史ある古民家に人形を飾ります。日本の伝統を感じてみませんか。



人形の多くは地域の方からの寄贈

日時 2月17日～3月7日 10～15時
 ※2月22・24日、3月1・2日は休館
 場所 古民家岸邸 内容 5組のひな人形を展示
 ☎当日直接会場へ。

☎あつぎ郷土博物館☎225-2515

野菜作り始めてみませんか

市民農園の利用者を募集

畑を借りて、楽しく農業をしてみませんか。

農園名	所在地	募集数(区画)	面積(平方m)	年間料金(円)
中荻野ファミリー	中荻野1681-1他	2	30	6050
三田ファミリー	三田521-1他	2	20	4400
		2	30	6050
		1	60	1万2100
依知ファミリー	山際819他	2	60	1万2100
飯山ファミリー	飯山3005-2他	3	20	4400
山際A	山際548-1	9	16.5	3850
三田B	三田1512	9		
三田C	三田1535	4		
小野D	小野331-1他	16		
飯山H	飯山843-1	2	33	6600

☎農業政策課☎225-2800



期間 4月1日～2022年2月28日(更新可)

対象 市内在住在勤在学の方(1世帯1区画)

※苗や水、農具などは各自用意してください。各農園に水道はなく、駐車スペースにも限りがあります。

☎ハガキ、ファクスに〒住所、氏名、電話番号、農園名、面積を書き、2月12日(必着)までに〒243-8511農業政策課☎223-0174へ。抽選。応募は1世帯1通。

厚木の「おいしい!」集めました



新たに4品が仲間入り

コンテストなどで高い評価を得た商品や、市民の皆さんに古くから親しまれている食品を市が認定する「あつぎ食ブランド(愛称:あつぎOECフード)」に、新たな4品が仲間入りしました。食を通じて市の魅力をPRしていきます。

厚木のホルモン

豚の大腸や肝臓、舌など内臓肉全てを認定。ホルモン焼きは古くから厚木の名産として市民に親しまれている。



市食肉組合
田口幸一さん

市内には食肉センターがあり、新鮮なホルモンが流通しています。町には多くのホルモン焼き店があり、各店舗自家製のみそだれが味わえます。



純米辛口 ^{さかります} 盛升

米のうま味を味わえる日本酒。常温や熱かんがお勧め。

ザ ^{ジャパニーズ クラフト ジン} The Japanese Craft GIN 黄金井

県内産の原料を使ったジン。ロックやトニック割りがお勧め。



黄金井酒造
黄金井陽介さん

東丹沢山系の地下水を使うなど、原料にこだわり製造しています。香り豊かで飲みやすいので一度、味わってください。



厚木のいのしし鍋

イノシシ肉と野菜をみそ仕立てで煮込んだ鍋。飯山・七沢の旅館など、市内の飲食店で食べられる。



市観光協会
石川範義さん

イノシシ肉は、低カロリー・低脂肪ながら栄養価が高くコラーゲンも豊富です。厚木の皆さんだけでなく、観光で訪れた方にも食べてほしいです。



あつぎOECフードを買うなら

厚木市まるごとショップ 「あつまる」(アミュあつぎ内)



常時30品のあつぎOECフードが並び、他、地場産の野菜なども豊富に取りそろえています。

※取り扱い商品は事前に問い合わせください

☎あつまる ☎240-1213

あつぎ 元気Wave
2/1~CATVで放送

☎観光振興課 ☎225-2820

詳しくは [あつぎ OECフード](#)

検索

自然歳時記

● ジョウビタキ ● ヒタキ科

体長15センチほどでとても美しい。雌雄共に翼の白紋が特徴で雄は頭の銀髪(ジョウビタキのジョウ)が目立つが、写真の雌はあまり目立たない/玉川の小野橋周辺で見つけた。
写真・文/吉田文雄



「ヒッヒッヒッ」と澄んだ声が聞こえてきた。耳を澄ますと声が次第に近付いてきて、ツルヨシの枯れ枝に止まった。寒さのせいなのか、気持ち悪そうに胸を膨らませているように見える。何か消化しにくい物を食べたらしく、ペッと赤い種を吐き出すと、すっきりとした顔をしていた。「ヒッヒッ」と

涼しげに鳴くと、何事もなかったようにヌルデの実を食べ始めた。ヌルデはなめると塩辛い味がするが、ジョウビタキはそれを知っていて気分回復のために食べていたのかもしれない。

北の国からはるばる渡ってきた鳥たちにも、優しい地域の環境であってほしいと願う。

厚木市の人口 (1月1日現在)



世帯数 10万1286世帯(前月比149世帯増)



人口 22万3868人(前月比167人増) 男11万5742人・女10万8126人